

令和3年2月定例舞鶴市教育委員会会議録

開会日時 令和3年2月16日(火) 午後2時～午後3時15分

場所 市役所別館 413会議室

出席委員 奥水教育長 萩野委員 岸本委員 富川委員 内藤委員 堀尾委員

欠席委員 なし

事務局職員

浜野教育振興部長	植和田教育総務課長
秋原指導理事	鹿田教育総務課総務係長
森下学校教育課長	
小林学校教育課指導担当課長	
瀬野学校教育課主幹	
飯田市民文化環境部人権啓発・地域づくり室地域づくり支援課長	
山本市民文化環境部人権啓発・地域づくり室人権啓発推進課長	
左織市民文化環境部文化スポーツ室文化振興課長	
神社市民文化環境部文化スポーツ室スポーツ振興課長	
平野市民文化環境部文化スポーツ室図書館課長	

1 開会

教育長 開会を宣告

2 令和2年12月定例教育委員会会議録 承認

教育長 会議録を会議に諮り、全員承認

3 諸報告

(1) 教育長報告

事務局から教育長の主な活動を報告

(2) 各課報告

(教育総務課)

① 行事予定について

(学校教育課)

- ① 行事予定について
- ② 教育支援センター「明日葉」・「いじめ相談室」の12月、1月の通級・相談等の状況について
- ③ 令和2年度いじめの未然防止・早期発見に向けた子どものアンケート調査(2回目)について

(地域づくり支援課)

- ① 令和3年舞鶴市成人式について

(質問・意見)

なし

4 議事

教育長より、令和3年2月16日提出の第1号議案「令和3年舞鶴市議会3月定例会提出議案に係る意見について」は、舞鶴市議会提案前の案件であるため、舞鶴市教育委員会会議規則第10条により非公開とする旨の提案があり、全会一致で決定する。

(以下、「非公開」)

(教育長)

最初に、「1.令和3年度舞鶴市一般会予算について」、各担当課から説明をお願いする。

(植和田教育総務課長)

令和3年舞鶴市議会3月定例会に提出を予定している議案について、地方教育行政の組織及び運営に関する法律(昭和31年法律第162号)第29条の規定により市長から意見を求められたので、異議ない旨を申し出ることについて提案するもの。

(植和田教育総務課長)

予算概要及び教育費全体について説明。

主な事務事業調に基づき、「施設整備事業費(小学校・中学校)」について説明。

(森下学校教育課長)

主な事務事業調に基づき、「不登校支援等推進経費」、「英語指導助手設置経費」、「小中一貫教育推進事業費」、「競技力向上対策助成金」、「学習系ネットワーク管理経費(小学校・中学校)」、「特色ある教育活動支援事業費補助金(小学校・中学校)」、「夢チャレンジサポート事業費」について説明。

(左織文化振興課長)

主な事務事業調に基づき、「歴史文化基本構想活用事業費」について説明。

(飯田地域づくり支援課長)

主な事務事業調に基づき、「生涯学習推進事業費」、「多世代交流施設(まなびあむ)関連経費」について説明。

(平野図書館課長)

主な事務事業調に基づき、「図書資料等充実経費」について説明。

(神社スポーツ振興課長)

主な事務事業調に基づき、「赤れんがハーフマラソン開催経費」について説明。

(山本人権啓発推進課長)

主な事務事業調に基づき、「人権教育・啓発推進計画策定経費」、「人権啓発事業費」について説明。

(質問・意見)

(荻野委員)

1点目「英語指導助手設置経費」について

令和2年度、取組み内容について変更があり、予算減額となつたが、令和2年度の事業についての評価と、学校の先生方からの声があつたら教えていただきたい。

2点目「小中一貫教育推進事業費」について

児童生徒の小中一貫の活動によっては、地域の移動を伴うことがあるかと思うが、その経費はどうなつていいのか。

3点目「学習系ネットワーク管理経費」について

事業に係る経費が大きな金額であるが、今後毎年これだけの経費がかかるのか。

(秋原指導理事)

1点目「英語指導助手設置経費」について

予算が減額されたのは、人件費について、英語指導助手が5人から4人へと減ったことによるもの。その代わりに英語の免許を持った職員が加配として小学校へ指導に行ったり、小学校のなかに中学校、高校の英語免許を持った先生がおられて、その先生を中心に英語教育を充実させていくという側面もあったので、英語の学習が遅れるといったことはないと考えている。現場の先生方からも非常に好評でさらに取り組みを充実させていきたい。

(森下学校教育課長)

2点目「小中一貫教育推進事業費」について

児童生徒が小中一貫授業のため集まるとなると、どうしても移動をしなくてはいけない。そのため市内業者にお願いするバス運行や、市で所有するバスを活用して運転手のみを委託する運行など、それらをうまく活用させていただき、移動にかかるバス代として約80万円を事業費

から負担している。

3点目「学習系ネットワーク管理経費」について

この経費の中には、今年度整備した学習ネットワークの管理のための経費が含まれている。それ以外に、更なる授業の質の向上のためICT支援員の配置を計画しており、その経費も含まれている。なおICT支援員は財源として、1/2が地方創生推進交付金であり、今後もこういった有利な交付金を利用し、事業を継続していきたいと考えている。

(富川委員)

「不登校支援等推進経費」について

新規事業としてSNSによる相談窓口の設置はあるが、現時点での運用や計画を教えていただきたい。

(森下学校教育課長)

新たに設置する、SNSによる相談窓口設置経費については、30万円程を見込んでいる。民間の専門家に依頼をすると、かなり経費が嵩むことから、まずはいじめ相談室や明日葉が対応し、相談内容によっては明日葉へ月に2回来ていただいている臨床心理士さんにも対応をお願いする、という方法で進めていこうと考えている。

(岸本委員)

「学習系ネットワーク管理経費」について

今年度児童生徒に一人一台パソコンは配備されたのか。また、今年度先生方の研修は済み、来年度から児童生徒が使っていくための体制はできているのかお聞きしたい。

(森下学校教育課長)

教員にはすでに配備は完了し、研修等も計画的な実施をしている。児童生徒については新年度早々配備が進み、4月から徐々にタブレットを使った授業が実施されていくこととなる。

(堀尾委員)

「小中一貫教育推進事業」について

事業内容にリーフレットの作成があるが、こちらはこれまでのものの増刷ということか。それとも新しい内容となり、経費もかかってすることになるのか。

(小林学校教育課指導担当課長)

大きく変更されることではないが、ICT教育等新たに盛り込むべき内容もあるため見直しをかけていく。これまでのものを土台として見直すための経費であり、大きな支出となるのではない。

(堀尾委員)

「競技力向上対策助成金」について

生徒数の減少などにより、遠征などの交通費の負担が増えていると聞くが、この助成金は大

変有難いものであると思う。

(森下学校教育課長)

あくまで助成金であり、保護者に負担いただくところもあるが、中学校運動部の競技力向上のために事業効果が高い事業であると認識している。引き続き生徒のサポートに取り組んでいきたい。

(教育長)

次に、「2. 舞鶴市人権教育・啓発推進計画審議会条例制定について」を人権啓発推進課から説明をお願いする。

(山本人権啓発推進課長)

本市における人権教育・啓発推進計画(人権教育及び人権啓発の推進を図るための計画)に関する事項を調査し、及び審議するため、舞鶴市人権教育・啓発推進計画審議会を置くための条例を制定したいので、提案するもの。

(質問・意見)

なし

(教育長)

次に、「3. 令和2年度舞鶴市一般会計補正予算(第10号)について」及び、「4. 令和2年度舞鶴市一般会計補正予算(第11号)について」を併せて審議をお願いする。まずは各担当から説明をお願いする。

(植和田教育総務課長)

令和2年度舞鶴市一般会計補正予算(第10号)について。

主な事務事業費に基づき、「学校施設新型コロナウイルス感染症防止対策経費」について説明。

(森下学校教育課長)

令和2年度舞鶴市一般会計補正予算(第11号)について。

「教育用コンピュータ経費」、「未来を拓く学びの環境整備事業費(小学校費・中学校費)」について説明。

(飯田地域づくり支援課長)

令和2年度舞鶴市一般会計補正予算(第11号)について。

「社会教育施設整備事業費」、「【公民館費】施設整備事業費」について説明。

(左織文化振興課長)

令和2年度舞鶴市一般会計補正予算(第11号)について。

「ウズベキスタンホストタウン推進事業費」について説明。

(神社スポーツ振興課長)

令和2年度舞鶴市一般会計補正予算(第11号)について。

「東京2020オリンピック聖火リレー事業費」、債務負担行為「文化公園体育館再生可能エネルギー導入実装事業費」について説明。

(質問・意見)

なし

(教育長)

第1号議案を会議に諮り、全員異議無く承認

5 その他

次回の定例教育委員会は、3月24日(水)午後2時から開催することを確認

6 閉会

教育長 閉会を宣告

署名

(教育長)

記録